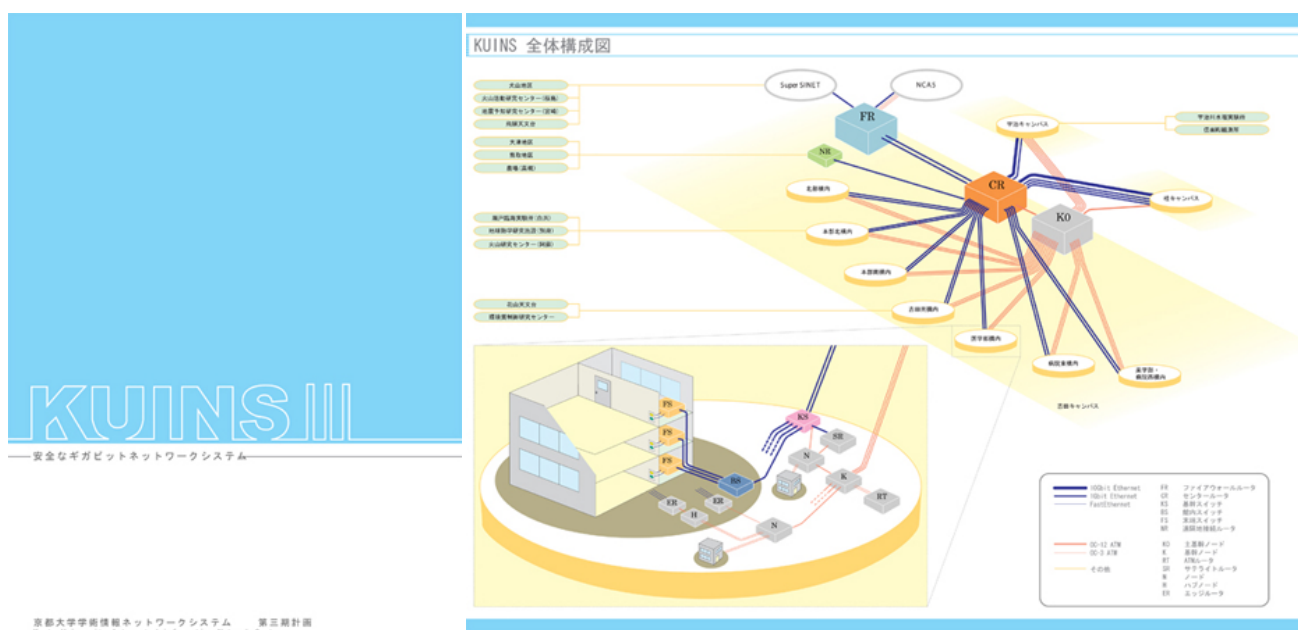


KUINS ニュース

No. 42

京都大学学術情報メディアセンター
情報サービス部ネットワーク担当
<http://www.kuins.kyoto-u.ac.jp/>



KUINS III パンフレット: 表紙 (左) とネットワーク構成図 (右)

目 次

KUINS II 接続機器 のフィルタリング導入について	522
宇治, 桂キャンパスにおける駐在について	522
KUINS III パンフレットができました	522
MSblaster ワームに対する注意と Windows Update 実行のお願い	523
メーカーサポート終了 OS の使用について	523
SSH ダウンロードサービスの終了に関するお知らせ	524
情報学研究科 無線 LAN の使用について	524
ファイアウォールおよび DMZ について	525
遠隔講義支援サービスについて	526
KUINS 会議日誌	526
お知らせ	526

KUINS II 接続機器のフィルタリング導入について

KUINS II に接続して利用する IP アドレスについては、KUINS II 接続機器登録データベースに登録して頂くようお願いしていますが、現在は未登録の機器であっても学内との通信を行うことが出来る状態になっています。この度、学術情報メディアセンターでは、データベースに登録されていない IP アドレスでは通信を行えないようフィルタリングを実施します。このフィルタリングは、勝手に持ち込んだパソコンなどを情報コンセントに接続して利用すると言った不正を抑止する効果があり、学内セキュリティの更なる強化を目指したものです。

このフィルタリングは、サブネットごとに 10 月いっぱいかけて行う予定です。具体的なスケジュールについては、別途お知らせ致します。設定が施されますと、データベースに登録されていない IP アドレスでの通信は一切行えなくなりますので、ご注意願います。なお、設定の都合上、設定日当日及び前日にはデータベースへの登録・削除をできるだけ避けて下さいます様、ご協力をお願い致します。

また、本フィルタリング終了後、年内を目処に、IP アドレスと MAC アドレスの組によるフィルタリングを実施する予定です。このフィルタリングが実施されますと、各 IP アドレスについて、データベースに登録されていない MAC アドレスでは通信を行えなくなります。こちらについての具体的な実施手順等については、追ってお知らせ致します。

宇治、桂キャンパスにおける駐在について

6 月下旬より、宇治キャンパス、桂キャンパスにおきまして、下記の日時、場所にて KUINS 関係者が駐在しております。ネットワークに関して、問題等ありましたら御連絡くださいますよう御案内します。なお、作業等の関係で席を離れる場合がありますので御了承ください。

宇治キャンパス

日時： 毎週月曜日 午後 1 時から 5 時まで
連絡先： 電話庁舎 2 階
内線： 4393(吉田からは、17-4393)

桂キャンパス

日時： 毎週火曜日 午後 1 時から 5 時まで
連絡先： EM センター 2 階セキュリティ管理室
内線： 7299(吉田からは、15-7299)
DID： 075-383-7299

KUINS III パンフレットができました

2003 年 7 月、「KUINS III 安全なギガビットネットワークシステム」のパンフレットができました (A4 版縦・見開きで、表紙を含めて 8 ページのカラー刷りです: 表紙写真参照)。

本パンフレットは関係者各位へ発送した他、学術情報メディアセンター等事務室でも配布しております。

MSblaster ワームに対する注意と Windows Update 実行のお願い

8月中旬から、新聞等で報道されております MSblaster.worm(W32.Blaster.Worm, WORM.MSBLAST.A 等の呼び方もあります。)およびその亜種のワームへの感染が学内でも多数の被害が見られます。このワームはメールの添付ファイル等で感染するものではなく、ネットワークに接続されているコンピュータで OS にセキュリティホールが存在するものを攻撃して感染させます。

該当する OS は Microsoft 社の Windows 2000, 2003, XP, NT で、Microsoft 社が 2003 年 7 月 17 日に公開したセキュリティパッチ MS03-007 および MS03-026 を適用してあれば防止できます。

セキュリティ情報については、

http://webdb.kuins.kyoto-u.ac.jp/security_info/

をご参照ください。

さらに、次々に発見されるセキュリティホールは、対応するセキュリティパッチがメーカーから提供されています。KUINS 接続機器の管理者、利用者の皆様は定期的に Windows Update を実行していただくことと、メーカーが「深刻」としているセキュリティホールに対しては、被害の拡大を抑止するために、至急の対応をお願いします。また、Windows Update につきましては、Windows OS に「重要な更新のお知らせ」の機能を利用することにより、ネットワーク接続時に Microsoft より自動的に更新の連絡が届くので、即時の対応に役立ちます。

なお、ウイルス、ワーム等に感染したり不正侵入を受けた場合は、本学のコンピュータ不正アクセス対応連絡要領 (<http://www.kuins.kyoto-u.ac.jp/applications/husei-access.html>) に従い、不正アクセス報告書による情報ネットワーク危機管理委員会への報告をお願いします。

メーカーサポート終了 OS の使用について

KUINS に接続されている機器の内、メーカーによるサポートが終了している OS を使用されていると思われるものが見受けられます。このような OS に対しては、セキュリティホールが発見されても修正プログラムが提供されませんので、非常に危険な状態で利用されていることとなります。

このため、既にサポート終了、あるいは、終了が予告されている OS については、是非、新しい OS への移行を検討頂くようお願いいたします。また、使用アプリケーションの制限上、OS の使用を継続せねばならない場合、

- KUINS II に接続されている機器を KUINS III への接続変更
- 当該機器に対するパケットフィルタリングの適用

を実施することで、当該機器の防御策を講じていただくようお願いいたします。

また、学外でも利用するノートパソコンの場合は、直接危険にさらされることがあるので、パーソナルファイアウォールなどを導入しておくことで、攻撃を受けて侵入されてしまう可能性を抑制する効果もあると思います(ただし、他のパソコンとのファイル共有等も制限されてしまう可能性もでてきます)。

メーカーサポート終了(予定)の主な OS

- Windows 95: 2002 年 12 月 31 日
- Windows NT Workstation 4.0: 2003 年 6 月 30 日
- Windows 98: 2003 年 6 月 30 日 (有償サポートは 2004 年 1 月 16 日)

SSH ダウンロードサービスの終了に関するお知らせ

KUINS では京都大学における非営利目的利用に限定した SSH(Secure SHell) のサイトライセンスを取得し、学内向けにダウンロードを可能としました。しかし現在は、非商用利用に関しては、ライセンスの区分に関係なく、SSH のサイト (ftp.ssh.com) から自由にダウンロード頂き、ご利用いただけるようになりました。これに伴い、7月上旬をもちまして、KUINS 提供のダウンロードサービスは終了させていただくことになりました。

なお、2003年8月20日現在、最新バージョンは、3.2.5 になりますが、それ以前のバージョン (3.1~3.2.4) におけるセキュリティホールについて修正されておりますので、必ず最新バージョンに上げてからご使用下さい。

情報学研究科 無線 LAN の使用について

情報学研究科 計算機委員会

1. 情報学研究科 無線 LAN システム

情報学研究科では、平成 12 年度より「情報学研究科教育計算機システム」の一部として、同研究科の構成員が使用するスペースを中心に無線 LAN システムの設置・運用を行っています。

このシステムについて、KUINS ニュース No.38 にてご紹介しましたように、主に講義室等の公共スペースをカバーするという性質に鑑み、情報学研究科内にとどまらず他部局の方にも利用いただけるよう、その利用を広く公開しておりますが、この度セキュリティ確保の観点から以下の変更を行いましたのでお知らせします。

- 無線ネットワークを全て KUINS III に収容した
- 建物ごとに独立したネットワークとし、SSID は建物ごとに KUINS 推奨のものを設定した。
また、建物内でのみローミング可能とした

なお、無線 LAN のアクセスポイント設置場所については

<http://www.i.kyoto-u.ac.jp/informatics/MUSENAPCH1.PDF>

を参照してください。表中「10号館」などとあるのは「工学部 10号館」をさします。

2. 利用方法

情報学研究科無線 LAN システムを利用するにあたっては、以下の機材および設定が必要となります。

機材

- SSH サーバ：学内 (KUINS II 内) に一つ。
- 端末：ノート PC など。
- 無線 LAN カード：IEEE802.11b に準拠したもの (市販のもの大半は準拠)。

設定

1. 無線 LAN カードの設定を行う。各々の方法は無線 LAN カードおよび端末のマニュアルを参照

- (a) ドライバのインストール。
- (b) SSID の設定：SSID を以下の設定にする。
 - 1号館 ”KUINS3-32143”
 - 2号館 ”KUINS3-32144”
 - 3号館 ”KUINS3-32145”
 - 8号館 ”KUINS3-32146”

- 10号館 "KUINS3-32147"
- 総合校舎 "KUINS3-32148"
- 先端科学研究棟 "KUINS3-32149"
- 宇治旧工業教員養成所 "KUINS3-32150"

なお、自動では SSID が見えない設定になっているアクセスポイントがあるので、必ず上記 SSID を手動設定してください。

- (c) 通信モードの設定: "Infrastructure" (または「インフラストラクチャ」) モードでの通信とする。
 (d) 暗号化は使用しない。

2. SSH のポートフォワーディングの設定を行う。

- SSH によるポートフォワーディングに関する説明は
<http://www.kuins.kyoto-u.ac.jp/KUINS3/kuins3-guide/open-web/>
 を参照のこと。

3. 公開ポリシー

情報学研究科無線 LAN システムは、以下のポリシーのもとに公開するものです。これらに御同意の上、あくまでも自己責任においてご利用ください。

- 情報学研究科無線 LAN システムを用いて生じた一切の不具合について、情報学研究科はその責任を負わない。
- 同システムは利用者にとわりなく停止することがある。
- 端末および無線 LAN カードなどの機材は利用者が準備するものとする。
- ポートフォワーディング等を行うのに必要な、SSH サーバやプロキシサーバの類は、利用者の所属部局ないし研究室等において用意するものとする。(情報学研究科として他部局向けにサーバを用意することなどはしない)
- この公開ポリシーは情報学研究科において必要に応じて変更する。

校内のネットワーク基盤として無線 LAN は非常に有用ですので、是非御活用ください。また、他研究科においても、公共性の高いスペースに上記のような設定のアクセスポイントが設置されることを期待します。

ファイアウォールおよびDMZについて

KUINS II に設置された機器を保護する一つ的手段として、ファイアウォールの導入が考えられます。導入時のファイアウォールは外部からのアクセスを一切許さないよう設定されていますので、メールサーバといった用途に応じて、ファイアウォールを通過するプロトコルを許可しなければなりません。ファイアウォールを通過するプロトコルについては、ファイアウォールでは防御されませんので、機器側での防御策を必要とします。

一方、一つの機器を複数用途に用いる場合、そのための設定が複雑化し、誤って想定外のプロトコルを通過させてしまう設定になってしまった事例が報告されています。このような事故を防止するため、ファイアウォールを導入される場合は、その設定を十分に検証されるようお願いいたします。

また、DMZ (DeMilitarized Zone: 非武装地帯) と書かれた端子を持つファイアウォールにおいて、DMZ の意味を「歩行者天国」と取り違えたと推測される事例も発生しております。DMZ とは、DMZ に流入するアクセスが非武装な(攻撃目的でない)のではなく、その端子から先のネットワークは非武装な(ファイアウォールで防御されていない)ことを意味します。つまり、全てのプロトコルがファイアウォールを通過します。DMZ に設置した機器は、ファイアウォールによる防御が一切ありませんので、機器自身で防御策を講じて頂く必要があります。

遠隔講義支援サービスについて

平成 13 年度までは、総合情報メディアセンターと大型計算機センターのそれぞれが別個に遠隔講義・会議の支援や RealMedia 等を用いたストリーミング中継を始めとするサービスを提供していましたが、学術情報メディアセンターへの改組に伴い、窓口を一本化して総合的に対応しています（お問い合わせ先は以下の通りです）。

遠隔講義支援サービスでは、さまざまなネットワークを利用して行われる学内キャンパス間、学外、さらに海外との遠隔講義・遠隔会議の円滑な実施・運用を行うために、技術的な側面から支援を行います。映像や音声の配信を行うための学内の各部局に設置された遠隔講義システムや SCS(スペースコラボレーションシステム) 京都 1 局の運用を始めとして、部屋の確保を簡便に行うための教室予約サービスの提供、さらに、入学式や卒業式、講演会などを学内に中継・放送するサービスの支援も行います。

学術情報メディアセンター 情報サービス部ネットワーク担当

遠隔講義支援サービス

連絡先：学内共同利用掛（南館）

tel: 075-753-9000 fax: 075-753-9001

e-mail: distlearn@media.kyoto-u.ac.jp

http://www.media.kyoto-u.ac.jp/distlearn/service/

KUINS 会議日誌

平成 15 年 6 月 16 日～平成 15 年 8 月 31 日

KUINS 運用委員会

平成 15 年 6 月 17 日 (第 18 回)

- KUINS 負担金状況報告
- KUINS データベースについて
- KUINS II 接続機器の MAC アドレスフィルタリングについて
- 桂キャンパスネットワークについて
- 各種広報関係について
- その他

平成 15 年 7 月 14 日 (第 19 回)

- KUINS 負担金状況報告
- KUINS II サブネット連絡担当者の確認について
- KUINS II 接続機器の MAC アドレスフィルタ

リングについて

- その他

平成 15 年 7 月 31 日 (第 20 回)

- KUINS 負担金状況報告
- KUINS データベースについて
- KUINS II 接続機器の MAC アドレスフィルタリングについて
- KUINS ニュース No.42 の発行について
- その他

平成 15 年 8 月 19 日 (第 21 回)

- KUINS 負担金状況報告
- KUINS データベースについて
- KUINS ニュース No.42 の発行について
- その他

お知らせ

KUINS ニュースへの寄稿を歓迎します。詳細は

kuins-news@kuins.kyoto-u.ac.jp

または下記までお問い合わせください。

問い合わせ先

学術情報メディアセンター 情報サービス部ネットワーク担当 ((075) 753-7841)

(学術情報メディアセンター等ネットワーク掛 ((075) 753-7432))